

## 平成 21 年度第 2 回競争契約監視委員会 議事概要

日時：平成 21 年 11 月 6 日（金） 9 時 30 分～12 時 10 分

場所：成田国際空港株式会社東京事務所

出席：委員：愛知工業大学 長瀧重義特任教授（委員長）  
白鷗大学法科大学院 鈴木孝之教授（委員長代理）  
早稲田大学理工学術院 柴山知也教授

N A A：加藤取締役兼常務執行役員、大久保専務執行役員、末吉常務執行役員（工務部長）、草野常務執行役員、平山執行役員（関連事業部長）、松村法務コンプライアンス部長、行方地域共生部長、豊田工事部長、持田滑走路保全部長、渡辺施設保全部長、鈴木調達部長  
法務コンプライアンス部、工務部、調達部

議事：

### 1. 大久保専務執行役員挨拶

### 2. 契約状況等について

調達部、工務部、法務コンプライアンス部より、工事等に関する契約状況、随意契約理由、取引停止措置の状況について説明

委員からの質問・意見	N A Aからの回答
制限価格事前公表制度について、契約状況を見る限りうまく機能しているようだが、運用状況は如何か	事前公表によって辞退や見積無効のケースがあったが、事務的な負担も少なく、大きな問題がなく機能している
物品購入において、入札した 2 社ともに契約制限価格の半額以下というのは、どういった事情か	本件は、一般競争契約であり、2社と価格交渉は行っていないことから、事情はわからない
公募型の平均落札率を見ると平成 16 年度から一貫して下がっており、これは総合評価方式の採用によっても落札率が低下し続けているからではないか	簡易型を含めた総合評価方式による契約でも価格による競争が進んでいる なお、平均落札率の低下を招いている主な原因は土木、建築に係る契約であると認識し

<p>総合評価方式は、単なる価格競争だけではなく、技術力も含めて評価をするということだが、どういった事情があるのかお聞かせ願いたい</p>	<p>ている</p>
<p>随意契約については、国の競争性の導入に向けた強い意向や社会的な要請もあることから、随意契約についてはよりわかりやすい理由に整理しておく必要があると考える</p>	<p>指摘の点を含めて、随意契約の厳選運用に努めたい</p>

### 3. 総合評価方式・低見積調査について

調達部より、総合評価方式の説明をした後、以下の6件について、調達部、工務部、施設保全部、滑走路保全部、施設保全部及び地域共生部より工事概要及び契約方式を説明

A380 対応 26 番固定橋整備工事（建築・設備）

B ラグーン移送管設置工事

非常警報・通報設備更新工事(2PTB)

東峰トンネル耐震補強工事

第1貨物ビルトラックドックトップライト交換工事

環境測定サンプリング・分析業務(H21)

委員からの質問・意見	N A Aからの回答
<p>技術点について、応募要領の中で得点に必要な事項として注意喚起をしているにもかかわらず、1社しか対応できていないのはどういうことか</p> <p>業者は、自社の技術点が伸びなかった理由を知る機会はあるのか。これを知る機会がないと、経験が乏しい業者は価格だけで勝負しなければならなくなり、マイナスのスパイラルとなるのではないか</p>	<p>・書き方まで細かく指示することは、回答を教示することになってしまう</p> <p>安全のためにわきまえてもらいたい必要最小限のことが認識されているかどうかなど、応募者の技術力、発案力の審査が必要である</p> <p>・技術点の項目と配点は予め公表しており、契約締結後に技術点、価格点は公表するが技術点の内訳と評価は公表していない</p>

<p>低見積調査の対象となった上、さらに上位3社で競争を行わせ、結果として、低見積対象価格を提示していなかった社が調査対象価格以下で落札するような現象は、違和感を覚える</p>	<p>弊社では最低制限価格を設けていない また、低見積調査と価格交渉という2つの制度が同時に行われているので、そういったことも起こるが、現状の方式で行っていきたいと考えている</p>
<p>(委員長から委員へ質問) NAAが総合評価方式で設定している配点(標準型→技術点30点+価格点70点、簡易型→技術点20点+価格点100点)について、委員はどのようにお考えか</p>	<p>(柴山委員) 設定は妥当であるが、今後、契約案件によっては重み付けを変えていくことも必要であると思う (鈴木委員) NAAの工事の受注経験の有無により、点数を得られるとなると、新規参入のバリアに見えるのではないかと、心配であり、経験の計り方には少し工夫が必要だと思われる (柴山委員) 総合評価方式は、“低価格ではあるが、技術的に劣ったもの、あるいは品質の低いもの”を納入されないようにするために考えられた方式なので、現状でのNAAの方法でその目的を達していると思われる (NAA) 技術点のうち、実績、経験に関する事柄の配点について、今後、議論をしていきたい</p>

#### 4. 無効及び不調案件

以下の1件について、調達部及び工務部より説明

GPU 配電線工事 (H21)

委員からの質問・意見	N A Aからの回答
特になし	

5. その他

子会社における契約事務の実施方法について、関連事業部より現状と今後の契約方式について説明

委員からの質問・意見	N A Aからの回答
特になし	

6. 全体を通しての意見

委員からの意見
特になし

7. 草野常務執行役員閉会挨拶

次回の委員会は平成22年6月11日（金）に開催予定